



自衛隊千葉地方協力本部

自衛隊千葉地方協力本部 砕氷艦しらせ見学へ案内を実施

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 高橋秀典）は、4月16日（土）及び17日（日）に海上自衛隊横須賀基地で実施された砕氷艦しらせ見学へ9名の募集対象者等を案内した。

本見学では砕氷艦しらせ見学に先立ち帰港中の護衛艦いずもの概要説明受け及び記念撮影の後、砕氷艦しらせのデッキクレーン、飛行甲板、艦橋の施設見学及び南極の氷の体験が実施された。

3月28日（月）に第63次南極地域観測協力で人員物資の輸送支援等の任務を終え横須賀基地に帰港したばかりのしらせの喫水線付近には、約20センチ四方の塗装の剥がれた箇所が無数に残っており、氷を砕きながら進むラミング航行の迫力と極地の厳しい自然環境に参加者は息をのんでいた。

艦橋見学では見晴らしのよさに歓声があがり、南極の氷の体験では気泡のはじける音を確認するたびに歓声が上がっており、自衛隊への理解の促進を図ることが出来、非常に効果のある広報活動となった。

千葉地方協力本部は、これからも各関係協力団体及び地域の皆様のご理解ご協力のもと、地域と一体となった募集広報活動を、関係部隊と連携しつつ部員一丸となって推進していく。



南極の氷を体験中の参加者



砕氷艦しらせ前で記念撮影